

令和4年6月3日

保護者の皆様

大東市立諸福小学校
校長 田村 ひとみ

プールでの水慣れ指導の実施について

初夏の候、保護者の皆様には、ご健勝のことと存じます。平素より本校教育にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、5月13日の諸福小だよりで、「大東市内の全小学校で今年度の水泳指導を行わないことになりました」とお伝えしたところでした。しかしながら、そのあと23日に大阪府新型コロナ警戒信号がグリーンとなり、文部科学省より「屋外に置いて、（中略）他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合はマスクの着用は必要ない」という旨の通知がありました。さらにその後もコロナウイルス感染症の感染者数は減少を続けている状況から、今年度の夏は去年度よりも子どもたちが海水浴場やプールなどの水辺に行く機会が増えることが考えられます。

そこで、子どもたちが水辺で自己の命を守る力をつけるために、プールで水に触れる機会をつくれぬか再検討しました。その結果、市内小学校各校では、子どもたちが水の怖さを知り、安全に水に親しむことができるよう、工夫して可能な範囲でプールでの指導を実施することになりました。本校では学級数が多く、実施できる回数が限られますので、泳力をつけるための「水泳指導」としてではなく、「水慣れ指導」として実施し、これに対する成績はつけません。

現状、コロナウイルス感染の危険が全くなくなったわけではありませんので、子どもたちには、「マスクを外したらおしゃべりは禁止」などの感染予防のためのルールを守るよう、指導した上で実施いたします。

なお、今回の指導のために必要ですので、水着と帽子の準備をお願いします。詳細については、本日配布しました別紙「水泳学習についてのお知らせ」をご参照ください。

急な変更で保護者の皆様にはご心配やご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。子どもたちの学びの機会確保のため、ご理解とご協力をかさねてお願いいたします。